

現地の人たちに元気づけられて

Kenya ケニア

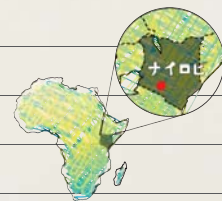


異国で活動していると、文化や生活習慣の違い、言葉の壁や自分の無力さに打ちのめされることばかり。そんなときに会った光景がある。

ケニアの田舎町にある、とある小学校の校庭。そこでは少女たちが元気にサッカーをしていた。この町では、サッカーボールを買ってもらえる子どもなんていないし、そもそも靴を履いていない子も多い。

「サッカーボールがない？なければ作ればいい」「靴がない？なければ裸足で遊べばいい」「あれがない、これがないと言う前に、ここにあるもので今を楽しめばいい」。彼女たちの激しいサッカープレーは、そう言っているように見えた。

あれができなかった、これに失敗したとがっかりしていないで、今できるチャレンジを一つずつやっていこうと勇気づけられた。



撮影：石島 裕太（ケニア／青年海外協力隊）

あなたの作品募集中！

「my photo」では、あなたが撮影した写真を募集しています。貧困や環境問題などをテーマにした写真、国内外問わず国際協力の最前線で活動に励む日本人や開発途上国の人の姿、テレビや新聞ではなかなか報じられない土地の風景や人々の暮らしなど、国際協力や途上国を身近に感じられる写真を、撮影時のエピソードを添えてご応募ください。応募作品の中から毎号1枚、本コーナーで紹介させていただきます。

応募条件 ①応募者本人が撮影した作品に限ります。②被写体に関する肖像権は、応募者の責任において了解が得られているものとします。③写真は、解像度が300万画素以上（目安）で撮影されていること、また画像の記録方式はJPEGを推奨します。

応募方法 お名前、連絡先（電話番号とEメール）、エピソード（300～350字）、記名の可否をご記入の上、写真と共に応募先アドレスまでEメールでお送りください。

*応募作品は本コーナーの他に、事前確認の上でJICAの広報活動に活用させていただく場合があります。ご記入いただいた個人情報はこちら以外の目的では使用いたしません。また、応募作品はご返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

応募／問い合わせ先

jica-photo@idj.co.jp

（『mundi』編集部宛）